

第3回 臨床研究セミナー 『観察研究を始めてみよう』

日本医療薬学会 臨床研究推進委員会では、臨床研究を実践するためのノウハウを向上させ、医療薬学の進歩発展を図ることを目的に、臨床研究セミナーを企画しています。研究の視点をもつことは薬剤師にとって非常に重要で、各種専門薬剤師を目指す方にとっては学術要件が必要となります。

第3回は、薬局や一般病院の薬剤師等が取りかかりやすい既存データを用いた観察研究を行うための How to と実践例に関するセミナーを企画しました。多くの先生方の参加をお待ちしております。

開催日時 2023年4月16日(日) 13:00~17:00
開催方法 ハイブリッド開催(事前参加登録必要)(オンデマンド配信はありません)
現地会場「大崎ブライトコアホール」(<https://osaki-hall.jp/>)
*詳細は一般社団法人日本医療薬学会 HPにてご確認ください。
主催 一般社団法人日本医療薬学会 臨床研究推進委員会
対象 薬剤師、大学教員、薬学生、その他
参加費 本学会会員 正会員 4,000円 学生会員 無料
一般 社会人 6,000円 学生 2,000円

〈プログラム〉 司会：尾関 佳代子(愛知学院大学薬学部)
開会挨拶(13:00~) 石井 伊都子(千葉大学医学部附属病院薬剤部)

基調講演1(13:05~13:45) 座長 中村 任(大阪医科薬科大学薬学部)
漆原 尚巳(慶應義塾大学薬学部・教授)
「疫学ってなに?比較ってなに?」

教育講演1(13:45~14:20) 座長 矢野 貴久(島根大学医学部附属病院薬剤部)
藤岡 一路(神戸大学医学部附属病院小児科・准教授)
「私の小規模な失敗~労力を無駄にしないための臨床研究テーマの選び方~」

教育講演2(14:20~14:55) 座長 鈴木 貴明(千葉大学医学部附属病院薬剤部)
小原 拓(東北大学東北メディカル・メガバンク機構・准教授)
「真実を見出すためにデータを正しく評価・解析・解釈しよう」

休憩(10分)

シンポジウム「身近なデータを活用した臨床研究 ~私の実践例:苦労と工夫~」(15:05~16:55)
座長 石崎 純子(金沢大学医薬保健研究域薬学系)、米澤 淳(京都大学大学院薬学研究科)

1. 浜田 将太(医療経済研究機構研究部・副部長) 15:05-15:25
「NDB オープンデータの効果的な活用方法」
2. 近藤 悠希(熊本大学大学院生命科学研究部・准教授) 15:25-15:45
「薬局薬剤師の視点で取り組む臨床研究 -腎機能低下時の医薬品適正使用推進を中心に-」
3. 猪狩 賢蔵(医療法人社団城東桐和会 タムス瑞江病院) 15:45-16:05
「市中病院における臨床研究に必要なコトとは」
4. 川名 三知代(ココカラファイン薬局砧店) 16:05-16:25
「薬局薬剤師の臨床研究が患者を取り巻く環境を改善する」
5. 総合討論(16:25-16:55)

閉会挨拶(16:55~17:00) 矢野 育子(神戸大学医学部附属病院薬剤部)

認定単位:日本医療薬学会各専門薬剤師制度クレジット(5単位)